

独自OSのプラットフォームで  
IoT時代を切り拓く

成長可能性に関する説明資料

イーソル株式会社（東証マザーズ 4420）

2018年10月





# 会社概要 (2017年12月31日現在)

社名	イーソル株式会社 (英名: eSOL Co., Ltd.)	
設立	1975年5月	
代表者	代表取締役社長 長谷川 勝敏 (2013年3月就任)	
資本金	265百万円	
従業員数	401名 (連結)	
グループ会社	イーソルトリニティ株式会社 (連結子会社)	2015年3月設立
	株式会社オーバス (持分法適用関連会社)	2016年4月設立
	eSOL Europe S.A.S. (連結子会社)	2018年3月設立

## 組み込みソフトウェア事業

- RTOS (リアルタイム・オペレーティング・システム) の開発・販売
- 組み込みソフトウェアの受託業務としてのエンジニアリングサービス
- 組み込みソフトウェア開発にかかわるコンサルテーション
- 組み込みソフトウェア開発のためのツールの販売
- 組み込みソフトウェア開発エンジニアの教育

## センシングソリューション事業

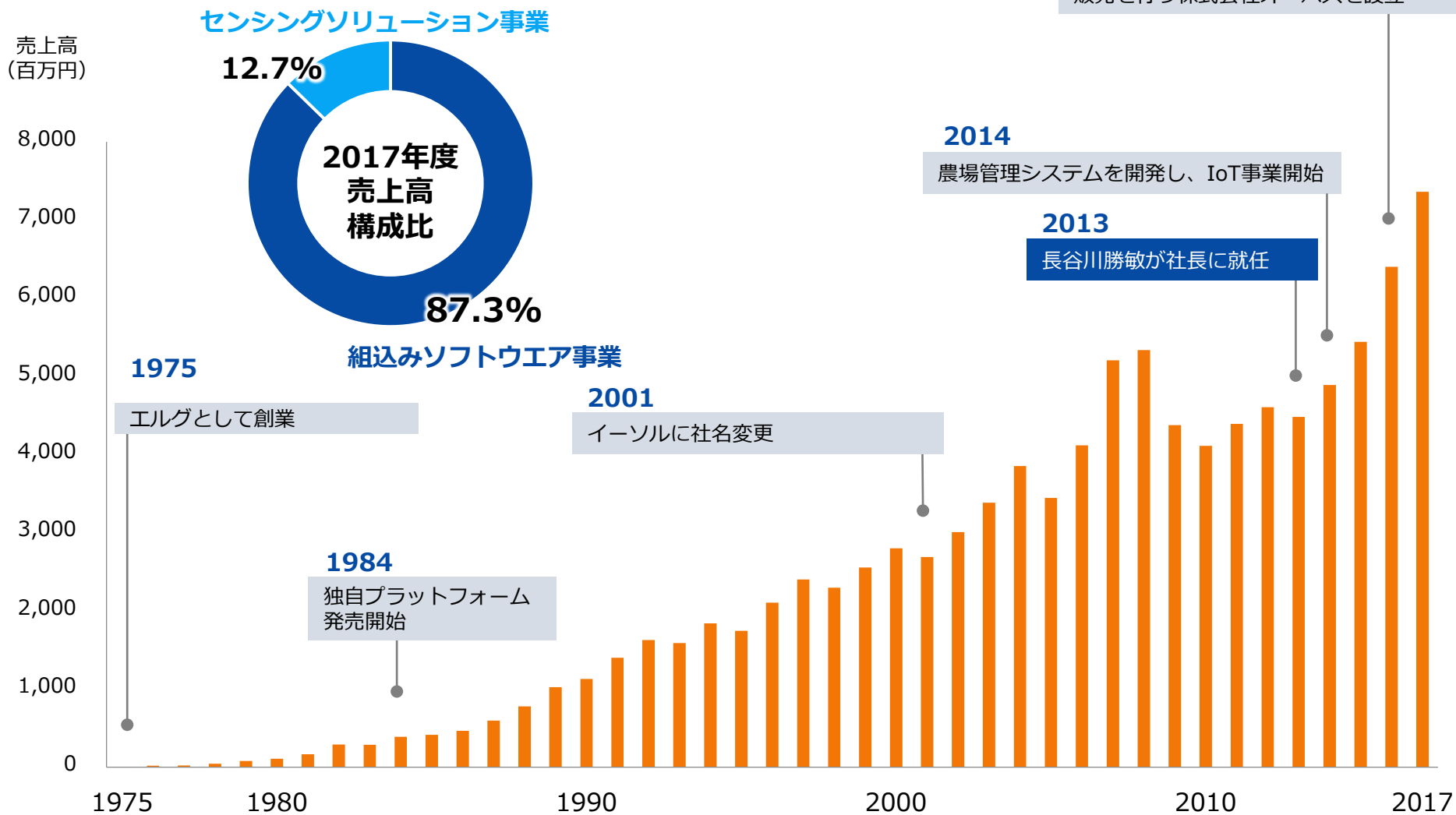
- 【物流関連ビジネス】
  - 指定伝票発行用車載プリンタ
  - 常温ハンディターミナル
  - 耐環境ハンディターミナル、及び販売支援用ソフトウェアの開発・販売
- 【センサネットワーク関連ビジネス】
  - センサネットワークシステムの提案





# 沿革

## 変化の激しいソフトウェア業界で持続的に成長

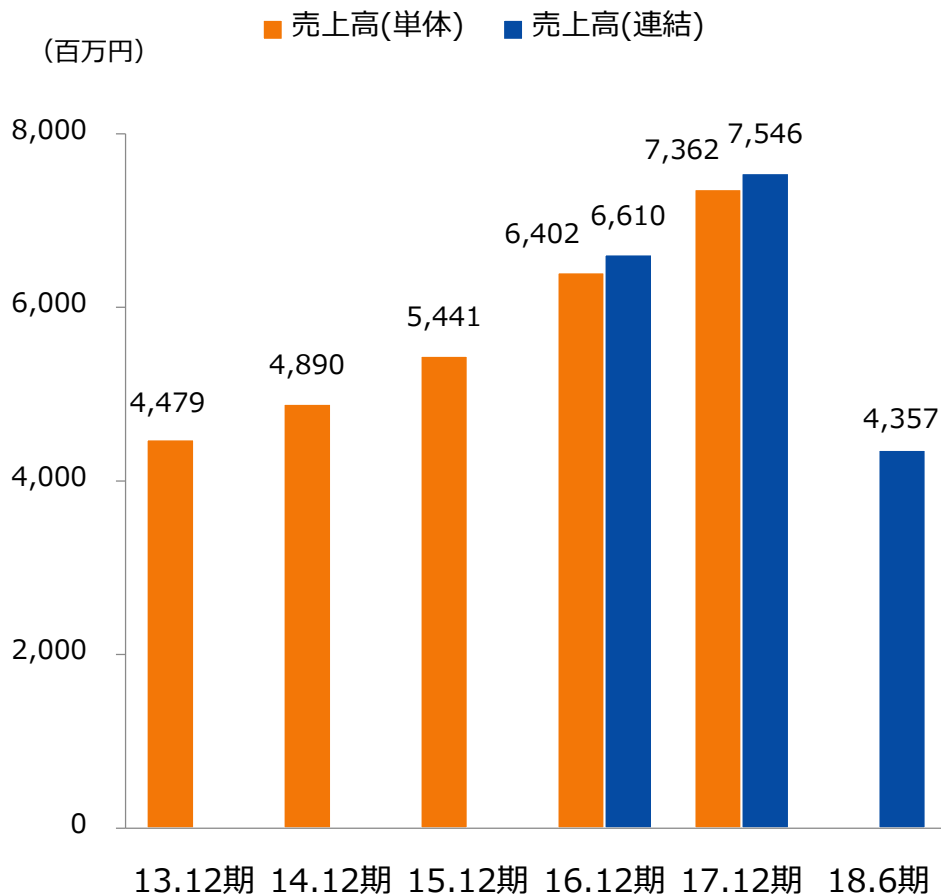




# 業績動向と今期見通し

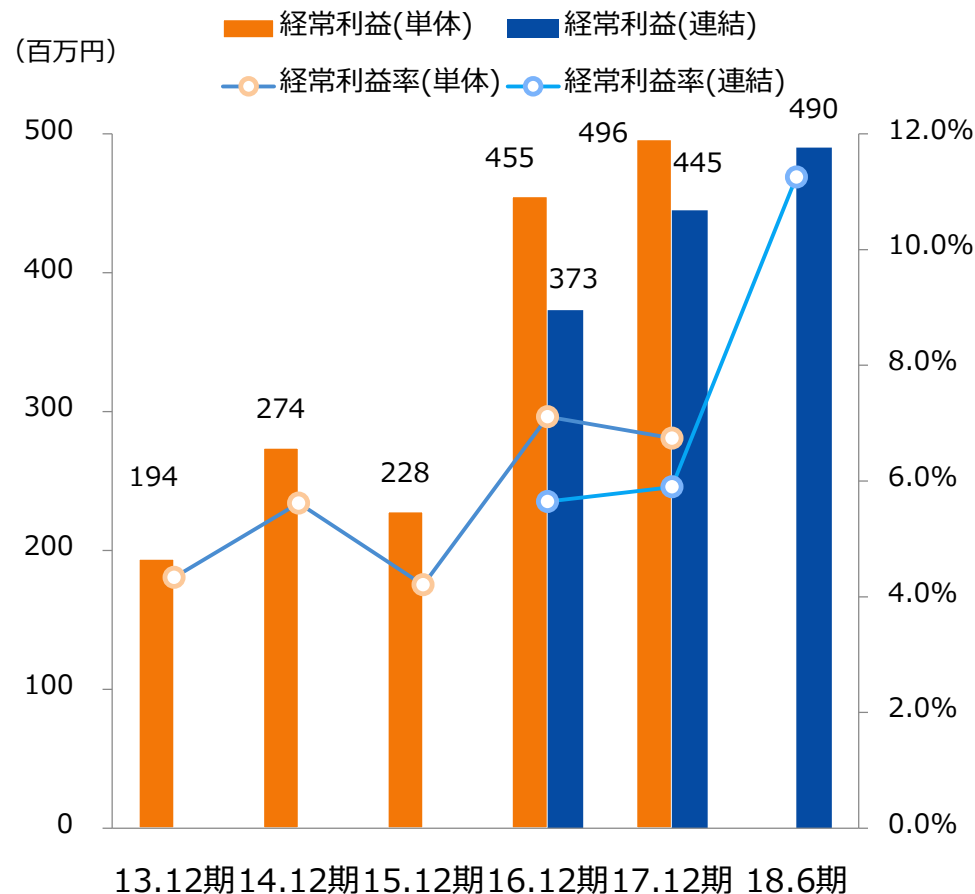
## 売上高の推移

自動車関連の売上増により増収を継続  
今期、連結:8,388百万円を見込む



## 経常利益の推移

高付加価値案件の増加により増益基調  
今期、連結:477百万円を見込む





# 企業理念 イーソルスピリット

## Mission

私たちは、革新的なコンピューターテクノロジーによって市場を創造し社会を豊かにすることを使命とします

## Vision

私たちは、世界中で活躍する世界トップクラスのテクノロジーカンパニーを目指します

## Core Spirit

「楽しいチャレンジ」  
を生きる

## Value

**e**xcellence  
**S**peed  
**O**wnership  
**L**ink

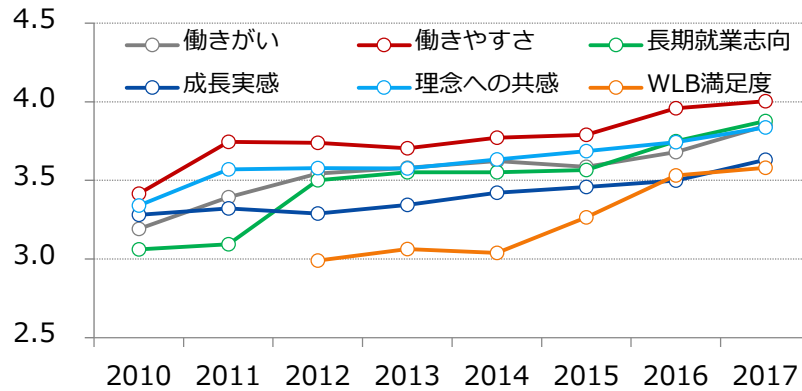
卓越性の追求  
スピード重視  
当事者意識  
絆



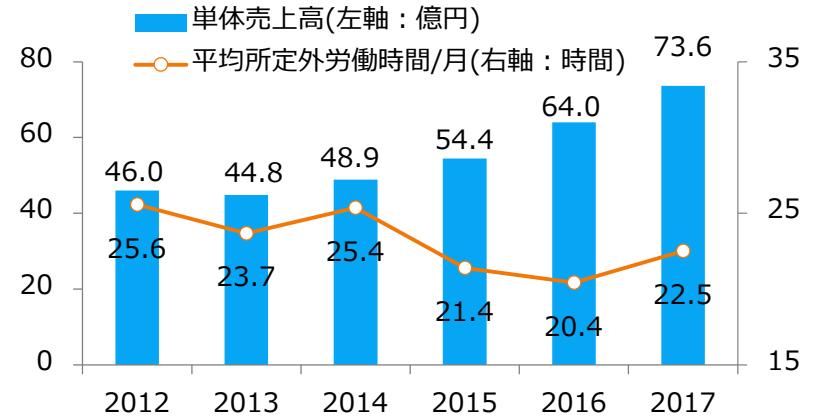
# 従業員満足度がイーソルの強み

業界に先駆けて2012年から働き方改革を実施し、エンジニアのモチベーションが向上

## エンジニアの意識調査 (5点満点)

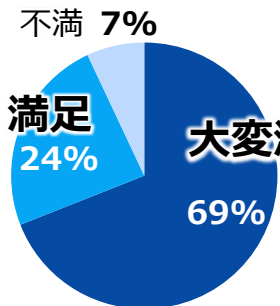


## 売上高と働き方改革の成果



## イーソルは働きがいのある会社か？

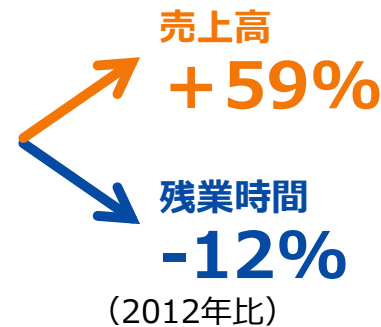
(2018年7月調査)



### エンジニアの声

- 独自OSの開発がやりたくてイーソルに入社した
- 日々スキルアップが実感できてやりがいがある

## 売上高と残業時間



## 平均勤続年数

**10.8年**  
(2012年比+1.7年)

## 有給取得率

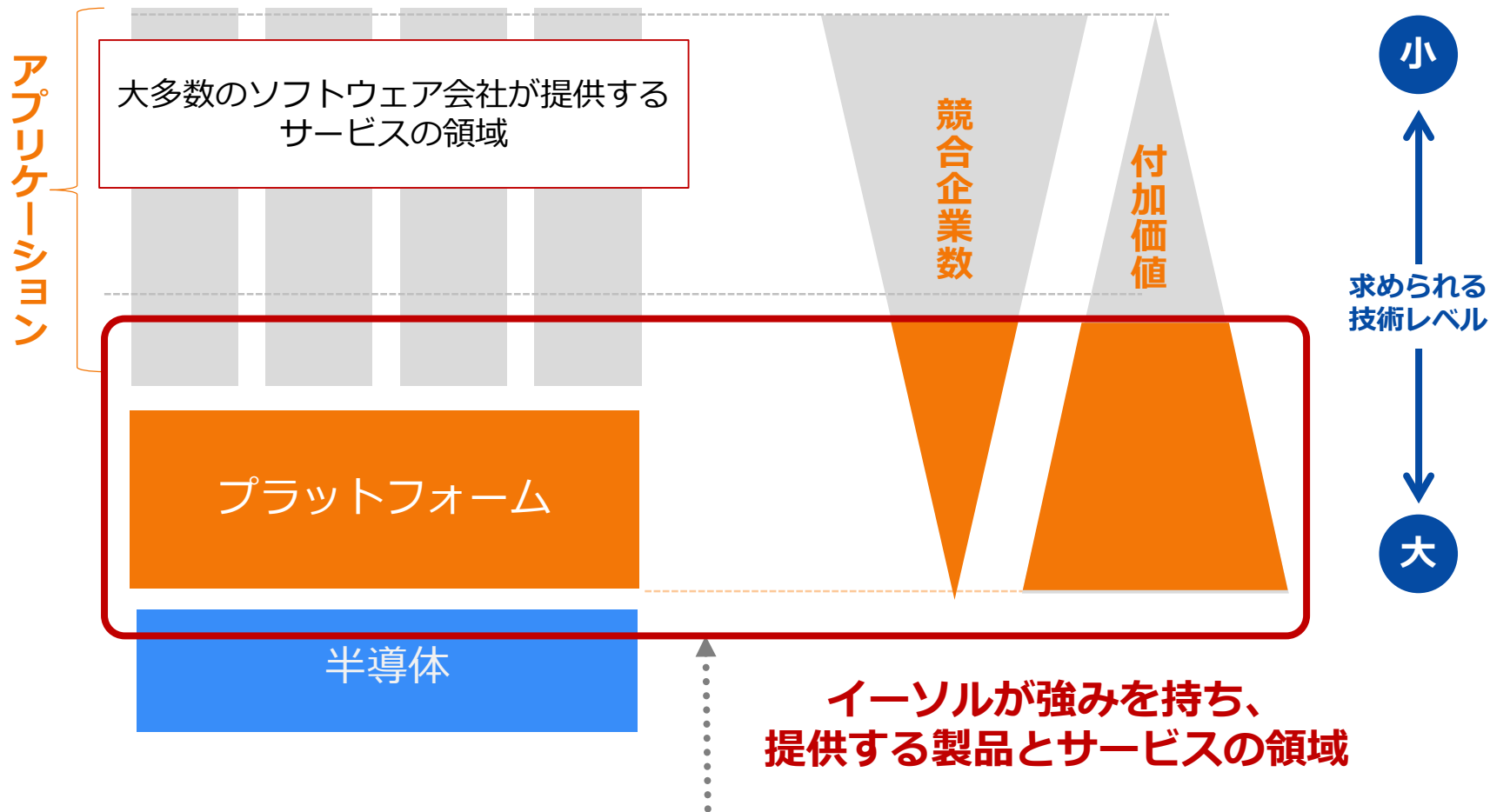
**76.1%**  
(2012年比+5.8%)





# 組み込みソフトウェアの業界構造

プラットフォームを作成できる企業は世界でもごくわずか



- 参入障壁が高く、事業としての **付加価値が高い**
- **独自OSを持つ企業は 極めて少ない**



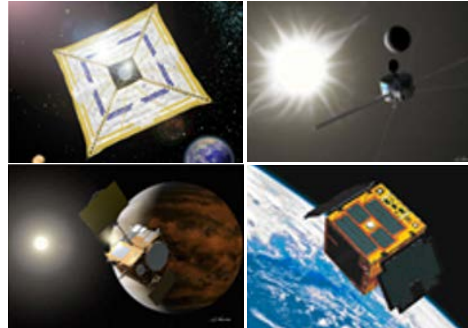
# 組み込みソフトウェア事業

産業を横断し採用され、IoT技術の浸透に従って市場規模と重要性は年々増大

## 車載機器



## 航空宇宙



## コンシューマ機器



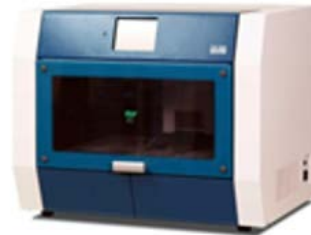
## 工業用機器



## 音響機器



## 理化学機器



## 研究・学術用途その他多数







# センシングソリューション事業

プログラミング力を応用したハードウェアの製品企画・製造指導・販売を行う

## 物流関連ビジネス



指定伝票発行用車載プリンタ



ハンディターミナルPOSシステム



フォークリフト専用端末ホルダ

## センサネットワーク関連ビジネス



農場管理システム

## 長年培った耐環境技術





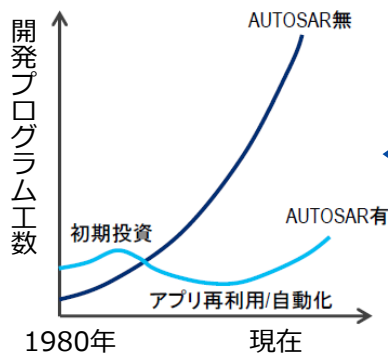
# 今後の展開 成長ドライバーは自動車

## 2016年より自動車業界のグローバル開発パートナーシップ「AUTOSAR」のプレミアムパートナーとして活動

### AUTOSARとは

- 2003年7月に発足した**自動車業界のグローバル開発パートナーシップ**
- 自動車メーカー、部品メーカーなど194の会員企業・団体で構成
- 車載ソフトの基本的な仕様を標準化することで、ソフト開発の効率化やセキュリティ対策を強化することが目的
- 欧州の量産車にすでに採用されており、日本を含むその他の地域にも採用が広がっている

### AUTOSARによる開発費抑制のイメージ



**AUTOSAR**により  
開発コストは  
**約30%改善**する  
ことが見込まれている。

※出典：Citi Research



### AUTOSARのヒエラルキー

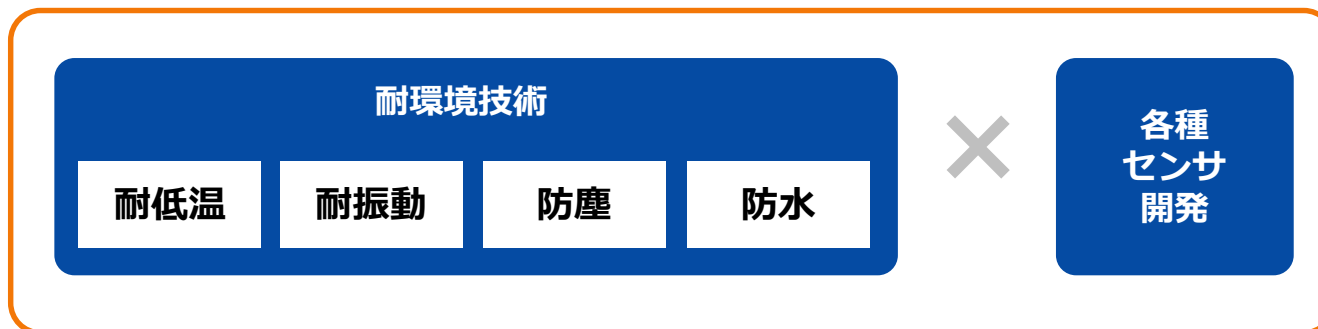
コア・パートナー	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 最高位のパートナーで、日本企業は、1社のみ</li> </ul>
プレミアム・パートナー	<ul style="list-style-type: none"> <li>● コアとプレミアム・パートナーのみが<b>AUTOSAR</b>の仕様を策定できる</li> </ul>  <ul style="list-style-type: none"> <li>● イーソルはプレミアムとして、<b>コネクテッドカーの仕様</b>を欧州で策定</li> </ul>
アソシエイト・パートナー	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 大多数の日本企業はアソシエイト・パートナーとして<b>AUTOSAR</b>の仕様を参照している</li> </ul>



# センシングソリューション事業の今後はIoTマーケット

事業化を目指したリサーチを継続

イーソルの強み



効率化、省力化を実現する  
センサネットワークシステムを構築

ICT化が遅れている業界がターゲット

防災

水田の  
監視抑制

放牧関連

水産関連



# 成長イメージ

自動車の電子化、IoT技術の浸透などの産業革新の波をとらえ、さらなる事業拡大と高い成長を実現

## 上場の狙い

- 1 資金調達が多様化
- 2 社会的信用・知名度の向上
- 3 優秀な人材の確保
- 4 経営基盤の強化

組込みソフトウェア事業  
(自動車関連)

センシングソリューション事業

組込みソフトウェア事業  
(コンシューマー、FA機器関連等)

現在



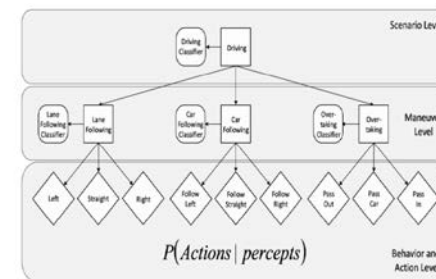
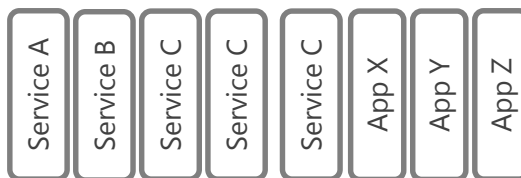
# イーソルは自動運転のプラットフォーム



## 自動運転を始めとした「インテリジェント・システム」のプラットフォームを提供

AUTOSAR準拠自動運転  
向けプラットフォーム

自動運転のための高信頼  
AIフレームワーク



次世代組み込みスパコンチップ

**Connectivity**  
(コネクティビティ)  
**Autonomous/automated Driving (AD)**  
(自動運転)  
**mobility Sharing services**  
(モビリティ シェアリング サービス)  
**Electric Vehicle (EV)**  
(電動化された乗り物)





# 本資料の取扱いについて

本資料には、将来の見通しに関する内容が含まれておりますが、本資料作成時点において入手可能な情報に基づいて作成されたものであり、リスクや不確実性等を含むため、将来の経営成績等の結果を保証するものではありません。

したがって、実際の結果は、環境の変化などにより、本資料に記載された将来の見通しと大きく異なる可能性があります。

上記のリスクや不確実性には、国内外の経済状況や当社グループの関連する業界動向等の要因が含まれますが、これらに限られるものではありません。

今後、新しい情報・事象の発生等があった場合においても、当社グループは、本資料に含まれる将来に関するいかなる情報について、更新・改訂等を行う義務を負うものではありません。

また、本資料に含まれる当社グループ以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、当社グループは当該情報の正確性、適切性等を保証するものではありません。